



15

和紙の里通り

15



DATA・BOARD ⑮

- ① 福井県今立郡今立町新在家
- ② 延長：230m、幅員：16m
- ③ 植樹、音楽ベンチ、街路灯、水路
- ④ 陶板タイルほか



● ふるさとの風景にときこむ道

今立町は、古くから越前和紙づくりが行われていた地域で、町内には和紙づくりの歴史や工法などを紹介する和紙の里会館や和紙づくりを体験できるパピルス館がある。「和紙の里通り」は、この両館を結ぶ道路で、石張りや陶板タイルで二三〇メートルにわたって舗装がなされている。

車道と歩道の間には和紙づくりに欠かせない水を流したせせらぎが設けられ、ケヤキの並木が続く。また、歩道に設置したベンチに腰掛けると、ベンチごとに異なる音楽が流れる装置も施されているなど、やすらぎの空間が演出されている。さらに、夜間はライトアップが行われ、水と緑と音と光をテーマにした新しいコミュニティ空間として、地域住民や観光客に親しまれている。